

必要経費の目安

ご旅行代金の他に別途下記の料金がかかります。
※詳細は、渡航手続き書類にてご案内申し上げます。

◆空港施設使用料 / 国際観光税 / 海外空港税・燃油特別付加運賃(35,000円) 上記は2025年4月現在の金額です。航空券の発券時点でレートは変動いたします。その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。

◆渡航手続き費用(パスポートを新規取得、更新の方): パスポート新規申請代(5年用11,000円 / 10年用16,000円 / 各自治体の戸籍謄本・住民票発行手数料や写真代別途) このご旅行には2026年4月7日以降のパスポート有効期限が必要です。(+2週間以上の有効期限が望ましい)

◆お一人部屋追加料金: 40,000円(ホテルは基本2名一室です)

※お一人参加で相部屋をご希望の場合、最終的な部屋割りによってはやむを得ずお一人部屋追加料金を頂戴することがございます。予めご了承くださいませ。

- ◆任意の海外旅行保険
- ◆超過手荷物料金: 規定の重量、大きさ、個数を超える分についての手荷物運搬料金
- ◆個人的費用: 旅程表に明記されていないものの費用(食事代、飲み物代・自由行動時の諸費用等)
- ◆ご自宅～発着空港までの交通費



ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。この旅行は2025年4月1日現在を基準としています。

■旅行契約の解除
参加者が最少催行人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の23日前迄にお知らせします。
<取消料>
お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。
<解除時期・取消料>

契約の解除期日	取消料
旅行開始日前日から起算して遡って40日前以降	旅行費用の10%
旅行開始日前日から起算して遡って30日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日前々日以降	旅行費用の50%
旅行開始後の解除または無連絡不参加	旅行費用の100%

ご旅行要項

- 旅行代金に含まれるもの
 - ①企画手数料および手数料金
 - ②交通費: 旅程に明示した航空運賃、旅程に明示した専用車料金
 - ③宿泊費: 下記ホテル又は同等クラスのホテル(弊社基準)基本宿泊料および税、サービス料 ホーチミン=Royal Hotel Saigon、カマウ=Muong Thanh Camau Hotel ※基本2名一室です。
 - ④食事代(旅程表に明記) ⑤見学施設の入場料 ⑥ガイド代
 - ⑦現地協力者の謝礼・同行費用・交流代
 - ⑧通訳者・講師謝礼・同行費用
 - ⑨添乗員1名同行費用

- 旅行代金に含まれないもの
 - ①旅程表以外に行動される場合の交通費、宿泊料、飲食費等
 - ②超過手荷物料金: 規定の重量、大きさ、個数を超える分の手荷物運搬料金
 - ③個人的費用: 旅程表に明記されていないものの費用・食事の時の飲み物代・自由行動時の諸費用等
 - ④航空会社が課す 成田空港施設使用料・国際観光税・海外空港税・燃油特別付加運賃(35,000円)2025年4月現在※航空券の発券時点でレートは変動します。その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。⑤ 海外旅行傷害保険料

旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業第84号 JATA正会員

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで

株式会社 富士国際旅行社 〒231-0062神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7 ヒューリックみなとみらい11F-4 総合旅行業務取扱管理者:西須 輝理

TEL: **045-212-2101** FAX: **045-212-2201** 営業時間: 月～金曜日 / AM10:00～PM6:00 (休業日: 土日・祝日) 担当: 西須(さいす) / 山田 ホームページ: <http://www.fits-tyo.com/>
henshu@fits-tyo.com

お申込方法

- ①【紙でお申込みの場合】下記の予約票にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送またはFAXでお送りください。予約票が届き次第、旅行社より取引条件説明書面とお申込書を他の必要書類とともにお送りいたします。
- ②【ウェブでお申込みの場合】下記QRコードにアクセスし、申込みフォームを送信して下さい。

き・り・と・り

株式会社 富士国際旅行社 宛

参加予約票 中村梧郎さんと行く 最南端カマウ岬 ベトナム戦争の爪痕と現在を訪ねるベトナム南部の旅 2025年9月30日(火)発

パスポート ローマ字表記	性別	生年月日	年 月 日 () 歳	ウェブ申し込みはこちらから↓
氏名	男・女	パスポート	有効旅券(パスポート) 【有・無】 パスポート番号: 有効期限: 年 月 日	
住所	(〒 —)			
連絡先	【tel】 () — 【fax】 () — 【携帯】 — — 【e-mail】			



フォトジャーナリスト・中村梧郎さんと行く旅シリーズ

最南端カマウ岬

ベトナム戦争の爪痕と現在を訪ねるベトナム南部の旅

旅行期間 2025年9月30日(火)～10月6日(月) 7日間

旅行代金 378,000円 (成田発着) ※左記費用の他に航空便費用に付随する海外空港税・航空保険料等・日本空港施設使用料・保安料35,000円がかかります。発券時のレートにより変動いたします。差額は返金・又は集金させていただきます。

定員 20名様 (最低実施人員8名)

添乗員 成田空港から1名同行します

申込締切 8月29日(金)

※関西空港発着ご希望の場合、航空便に空席があれば可能です。空席・ご料金は旅行社へお問い合わせください。

Profile



中村 梧郎 さん
(なかむら・ごろう フォトジャーナリスト)

1940年生まれ長野県出身。前・岐阜大学地域科学部教授(メディア論、環境論)、70年代初めからベトナム戦争を取材、74年以降枯葉剤問題を検証。テレビ朝日の報道番組ザ・スクープでもダイオキシン汚染とごみ問題などを取り上げ解説してきた。現在は敬愛大学環境情報研究所客員研究員、現代写真研究所講師、日本写真家協会会員、日本ジャーナリスト会議(JCJ)代表委員。1983年NIKON第8回伊奈信男賞、96年日本ジャーナリスト会議特別賞、2006年第1回日本科学技術ジャーナリスト(JASTJ)賞を受賞。著書に「戦場の枯葉剤」(岩波書店)、「新版・母は枯葉剤を浴びた」(岩波現代文庫)、「環境百禍」(コープ出版)など。



Check Point

- ☑ 最南端の地カマウ省。約45年前、中村梧郎さんが枯葉剤による枯死の森で出会った故フン少年の家族を訪ねます
- ☑ ベトナム戦争や枯葉剤問題を知り、次世代にも続く被害の実態を学びます
- ☑ 近代化するホーチミン市やエコツーリズム産業に力を入れるカマウの現在を訪ねます

※写真は全てイメージです

旅行企画・実施

Peace Green Humanity
(株) 富士国際旅行社

最南端カマウ岬 ベトナム戦争の爪痕と現在を訪ねるベトナム南部の旅

日次	都市名	摘要	宿泊・食事
① 9/30 (火)	成田空港発 関西空港発 ホーチミン空港着 ホーチミン市内着 ホテル着 夕食レストラン着	成田空港 ✈️ ホーチミン空港 (成田空港集合午前7:30予定) 関西空港 ✈️ ホーチミン空港 (関西空港～午前8:00頃 *お問い合わせください) 成田空港・関西空港全員揃って出発します。 ベトナムの南部のホーチミン市へ 夕方：中村梧郎さん講演会 夕食：参加者交流会	ホーチミン泊 BX L機 DR
② 10/1 (水)	ホテル発 ホーチミン市	終日：ホーチミン市内見学と視察訪問 *戦争証跡博物館 *統一会堂 *枯葉剤被害者支援施設訪問・子どもたちと交流	ホーチミン泊 BH LR DR
③ 10/2 (木)	ホテル発 ホーチミン発/カマウ空港着 カマウ	ホテル発、ホーチミン空港へ 空路 ✈️ カマウ空港へ 専用車と船を乗り継いで、ナムカン県へ。 かつての「カマウ岬の枯死の森」 枯葉剤犠牲者故フンさんのご家族訪問 (予定)	カマウ泊 BH LR DR
④ 10/3 (金)	カマウ	終日：世界最大のマングローブ湿地帯見学とエコツアー カマウ省周辺見学	カマウ泊 BH LR DR
⑤ 10/4 (土)	カマウ発/ホーチミン空港着 ホーチミン市	空路 ✈️ 再びホーチミン空港へ ホーチミン着後、午後：市内見学 *地下鉄乗車 *市場など街散策	ホーチミン泊 BH LR DR
⑥ 10/5 (日)	ホーチミン空港着/発	夕方まで：自由行動 ※ご希望者にはオプションツアー (メコンデルタクルーズ) へ ご案内します。 夕方：再集合、全員で夕食へ 夕食後、ホーチミン空港へ	機中泊 BH LX DR
⑦ 10/6 (月)	成田空港着 関西空港着	空路 ✈️ 成田空港へ (成田空港午前8:00頃到着予定) 空路 ✈️ 関西空港へ (関西空港午前7:20頃到着予定) 着後、解散	B機

※現地事情によりコース前後の変更をさせていただく場合がございます。受入先の都合により、視察訪問先が変更になる場合がございます。

旅程表 食事条件：B=朝食、L=昼食、D=夕食、H=ホテルで、R=レストランで、機=機内食、×=自由食、OP=オプション・ツアー ※機内食は、航空運賃にふくまれる航空会社が提供するサービスです。有料あるいはサービスが無くなった場合は各自お取りいただけます。

利用予定 ●ベトナム航空
航空会社 など



利用予定 ●ホーチミン=Royal Hotel Saigon
ホテル ●カマウ=Muong Thanh Camau Hotel
※または同等クラスのホテルを予定

ベトナム基本情報

【正式国名】ベトナム社会主義共和国

【人口】約1億30万人 (2023年推定)

【言葉】公用語はベトナム語、文字はグオック・ゲー

【時差】日本より2時間遅れ

【通貨】ドン (Dong)

【電圧】220ボルト/50Hz

プラグ：A型とC型の複合型タイプ

【気候】

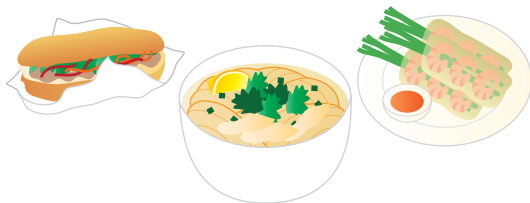
全体として高温多雨、年間気温は22℃以上という熱帯モンスーン気候の国ですが、地域によってかなり気候は異なります。南部は平均気温が27度で年間を通して高温。雨季は5～10月で乾季は11～4月。日中は半袖でも、朝晩または室内はエアコンが強く寒く感じることもありますので、長袖は必ずご用意ください。

<10月平均気温>

	ホーチミン	カマウ	東京
最高	32℃	31℃	21℃
最低	24℃	24℃	17℃

●ベトナム料理●

ベトナム料理は、ヌックマム (魚醤) での味付けが独特で、ライスペーパーで巻いた生春巻きや、米麺のフォーが有名です。



ホーチミン市

1975年にサイゴンからホーチミンに名称が変わったベトナム最大の都市。北のハノイが政治の中心ならば、南のホーチミンは経済の中心都市です。「東洋のプチ・パリ」とも呼ばれ、フランス統治の面影を残している一方、高層ビルが増え、海外企業の広告看板やしゃれなお店が多くなった通りには、一日中車やバイクがあふれ返っています。街を歩けば、成長を続ける都市のエネルギーを感じることができるでしょう。



カマウ市

カマウはベトナムの最南端に位置しており、メコンデルタ地域に属しています。三方を海に囲まれており、漁業が盛んです。広大なマングローブの森を有しており、湿地面積はメコンデルタ地方の湿地面積のうち7～8割を占めています。マングローブの森に生息する植物の樹液や落ち葉などにより、森の水が黒く変色していることに因み、クメール人がクメール語で「黒」を意味する「カマウ」と名付けられています。



ベトナムの枯葉剤被害

戦時中、米軍によって散布された7200万ℓもの枯葉剤には、猛毒のダイオキシンが含まれていました。その後遺症に苦しむ人々は300万人以上といわれ、第二、三世代に生まれた子孫に深刻な身体への影響が出るという被害が今なお続いています。そうした枯葉剤犠牲者の治療自立援助のために開設された施設はベトナムだけでなく世界各地にあります。



▲戦争証跡博物館にある「カマウの枯死の森」のパネル (中村梧郎氏撮影)

書籍紹介

『記者狙撃—ベトナム戦争とウクライナ』

中村 梧郎著 / 2023年 / 花伝社 1,870円 (本体 1,700円)

かつて、ベトナムの戦場で殺された日本人特派員がいた… 盟友の死から戦場フォトグラファーが見つめ続けた、「侵略の構図」。
1979年、戦後の疲弊したベトナムに中国が侵略した「中越戦争」。
この戦争を糾弾し続けた『赤旗』特派員・高野功は、35歳で銃弾に散った。現場に居た日本人報道写真家が向き合い続けた、侵略戦争の本質とは？ベトナム戦争とウクライナ侵攻に共通する「帝国主義的侵略」に、現場の視点から迫る！



◆ 統一会堂

南ベトナム政権時代、独立宮殿と呼ばれていた旧大統領官邸。12ヘクタールの広い敷地にたつ近代的な建物の中には、上階には中庭付きの大統領の家族の部屋、執務室、大小の会議室、レストラン、映画館、ビリヤード室もありました。また地下には秘密の軍事施設になっており、屋上はヘリポートが設置されています。1975年4月30日、解放軍の戦車がこの官邸の鉄柵を突破して無血入城を果たし、1976年に南北統一会議が開かれました。

◆ 戦争証跡博物館

1975年にオープンした、戦争の持つ犯罪性を告発し続ける平和のための博物館。屋外には戦時中の米軍の使用した戦車や兵器、屋内には枯葉剤による被害、農民や市民に対する残虐行為を展示した写真が展示されています。日本のベトナム人民支援の戦いが大きなスペースを取って記録、展示されております。



その他の参考文献のご案内

- 「歴史としてのベトナム戦争」 古田元夫著
- 「ヴェトナム戦争全史」 小倉貞男著 (岩波書店)
- 「ベトナム戦争と平和」 石川文洋著 (岩波書店)
- 「母は枯葉剤を浴びた」 中村梧郎著 (新潮文庫)

